



人間関係の調和について

CVV 櫻井 義行

私は土木の現業部門に30年営業関係で10年又定年後管理部門に10年の体験で一番苦勞したのが、人と人との問題でした、工事の施工は仕様書や法律があり各々先輩からの教えを学び又体験して知恵が生まれて、あらゆる工事施工をしてきましたが。歳を取る事に人間関係が一番人生に於いて大切である事が判りました。

この世の中で言葉を理解して話し合えるのは人間しかありません、ところで現在の世の中での、揉め事は家庭・会社・社会・友人等又宗教や政治の問題でも政党同志・宗派や各宗教が自己中心的な政策・経典を発表し対立していますが、宇宙は全て調和に向けて働いていますのに何故人間だけが、この世の中が複雑困難な方向に進んで行っていると思えてなりません。

ところで、昭和51年(1976年)6月25日に四色の定理を米国のケネス・アップルとウルフガング・ハーケン両博士が完全実証した日です、この原理は円の中に、ランダムに線を書き込み、みどり・きい・あか・あおを面に対して同じ色が接しない様に塗ると必ず点でしか接触しなくて完全に色塗りが出来ます。これは何を意味しているかと申しますと、現在の世界人口が64億人としみますと、必ず四種類の人間に分割出来る事が、ある物理学者の研究で判って参りました。

この原理は世界人類が調和し丸い地球の中で、平和で豊かな生活が出来るという証明であると私は思います。宇宙は全て法則なのであります、人間の物の考え方捉え方、認識の仕方が宇宙の法則に従った考えを行わない限り良い結果が生まれて来ないのです。

皆様もご存知の科学者アイザック・ニュートンがプリズムを使って発見した虹は7色と言っていましたが、現在の小学校の教科書や科学雑誌では6色と訂正されています。

この色はあか・オレンジ・きい・みどり・あお・あい・であり人間の目で確認できるのは、波長の短いもので藍色の400ナノメートル、長いもので赤の700ナノメートルであります。それから先が紫外線・赤外線であります。この理由は色の三原色と光の三原色(色の三原色は(赤・黄・青)で(光の三原色はオレンジ(橙)・緑・藍)が入り交じって虹が発生しているのです。

最近の化学月刊誌のニュートンに虹の中に数字があると提示されています。

赤(2)オレンジ(3)黄(4)みどり(5)青(6)藍(7)紫(8)みよ色(9)ちり色(1)となっています。

色の三原色の赤(2)明快・黄(4)単純・青(6)矛盾なしでこれが人間の歩む指針であり、この単純・明快・矛盾なしを勇気・智慧・努力することです。ここで三色の色剤を混ぜますと、黒になってしまいます。

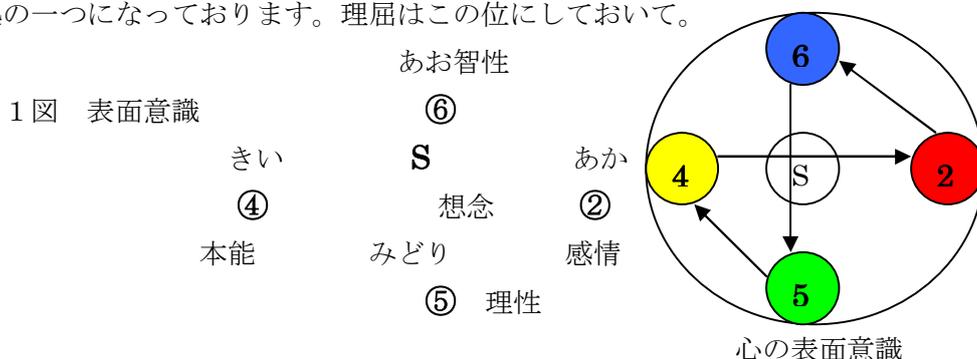
光の三原色のオレンジ(3)繰り返し・みどり(5)始めであり終わり・藍(7)永遠にこれが循環の法であり、宇宙は唯一循環の法則で活動しています。人間の世界もこの様な良い循環が大切です。光の三原色を混ぜますと白色光になります。

ご承知の様に、サイエンスというものは、文学的な空理空論とは異なって、相対性理論とか、クォーク理論といった、一見高遠に感じられる理論でも、すべて人類の物質生活の向上ということに重大に関連しており、また役立っているものでありますから、皆様の実生活の調和という面で重大に関与して来るものであるということを意識して下さい。

特に人間関係の法則を後で述べますがこの法則を活用して40才位から営業や交渉事に対して大変参考になりました。では四種類人間の見分け方を説明します。

不思議なことに、世界中、ハートとかヘルツとか心に相当する言葉があるわけですが、その殆どが心臓を意味するか、その位置するところを暗示する言葉であります。どうやら、私達の祖先は、こころというものが位置する場所は、頭の中でなくて胸の中にあると知っていたようであります。日本語のこころとは、ころころ、が詰まって出来た言葉であるとよくいわれますが、これはこころのあり方を絶妙にも表現しているように思われます。ある心理的な実験によりますと、人間は一つの考えに集中出来る最短時間は、約三秒であるという結果が出ております。ということは、三秒間に一度つつ心が変ってゆく、ころころと変って行くことであります。この変りやすい心というものを、人間はその発生以来その存在を知っていたからこそ、世界各国語にそれに相当する言葉が実在しているのですが、さてそれを合理的に調和しながら使用して行く段になると、我々の先祖は全く五里霧中、四苦八苦でありました。それを何とかしようという人間の意欲が結集して発生したものが、幾多の宗教であると言えます。幾多の試行錯誤を重ねている中に、やっと前世紀の半ばごろになって、心と言うものに表面意識と潜在意識というものが存在するらしいということがわかってまいりました。フロイトとかユングという大心理学者の名前は、昨今では高校生や中学生でも知っているようになりました。ここで結論から申しますと。自分は何の何某であると自覚しているエネルギーを表面意識というわけですが、過去に幾多の専門家が、そのあり方を探究いたしますと、いかり、わらい、そねみ、へつらい、・・・と何千何万の心のあり方が分類されて来ます。ところが、これらの心のあり方を、本能、感情、智性、理性の四つの成分で合成されたものとして整理いたしますと、何千何万とあると思われた心のあり方が、この四つの成分が、各々%を違えて合成されたものであるということがわかってまいりました。これと並行して、色彩心理学の面からは、経験的な現象から心理的四原色という考え方が提起せられました。これは、色盲という現

象が赤緑色盲、そして稀に黄青色盲が観察されるという事実から類推されたものでありますが、心の表面意識というものが、四つの成分から構成されているという考え方の実証的論拠の一つになっております。理屈はこの位にしておいて。



前図の様な事実を概念図として表現いたしますと、4は本能、2は感情、6は智性、5は理性であります。Sとありますのは、以上の四つの成分が一体となって合成された、その時々
の想念のあり方を表すものと理解して下さい。この様に表面意識を整理いたしますこと
によって、今まで難しく考えてきた心の問題が、単純明快に整理されると共に、その調和法
までが可能になって来るわけであります。上図を着色してじっとながめて見て下さい。

4のきいのところには、単純即ち、素直さ、率直さ、勇気、整頓といった様な意識を自然に
対応させている筈であります。勿論、この*光*が曇って来れば、この逆の属性が発揮され
て来ることでしょう。2のあかは、明快即ち暖かい思いやりや行為、いたわり、親切、その
他皆様の心を明るくする思いや行為はすべて関係してきます。6のあおは、クールな智性そ
のものであります。5のみどりは、調和そのものでありますから、すべての調和の原点とな
ってまいります。ここで問題なのは、実はこれらの(数字 光 いろ)で出来ている表面意識
を調和させるための(数字 光 いろ)の入り口は、5 4 2 6と四つの中の一つである
ということであります。そうして、それは各人によって決まっており、勝手に選ぶことは
出来ません。

それでは、その決まっている入り口の探し方を具体的に申し上げます。理屈は抜きで
すから馬鹿らしいと思っても、書いてある通りにまずやって見て下さい。

貴方の生年月日を昭和 59 年 3 月 13 日とします。生まれ年を西暦で書いて下さい。

昭和 59 年でしたら 1984 年です。これを九進法で例えば 1984 年の場合は

(1+9+8+4= 22= 2+2= 4 となります、あくまでも一桁になるまで足し算することです。)

計算して下さい。4 になりますね。此れを第一数といいます。次に 3 月 13 日をそのまま横
にならべて九進法で計算して下さい。

3+1+3 = 7 となりましたね。これを第二数といいます。次に第一数と第二数とを九進法
で加えてください。4+7= 11= 1+1= 2 となりますね。これを第三数といいます。こ
の例にならって、皆様ご自身の(数字 光 いろ)を三つ計算して下さい。そうして、下のよ
うに書いてください。 S 59・3・13 ◎ 4 7 2 今計算した三つの数即ち*光*は、
皆様ご自身の命と同じものです。心の位置は下図を参照してください。

心の色のとり方は最初に3つの数字の中に5があるか無いか、あれば5の数字のところに○をして下さい。次に5が無くて4があれば4の数字のところに○をして下さい。次に5も4も無い方は2の数字のところに○をして下さい。次に5も4も2も無い方は6の数字のところに○をして下さい。又特例として幾つかの数字の方があります。

例 1 7 8・1 8 9・1 9 1・3 9 3・7 9 7・8 8 7・8 9 8・9 1 1・
9 9 9・という数字がある方は5より小さい数字には5を加えて下さい。5より大きな数字の場合は5を引いて下さい。178の場合は623となり、この場合は②となります。次に189の場合634となり、この場合は④となります。797の場合は242となりますが、特にこの場合は④と思われませんが、一つより二つある方が強くこの場合は②を取ります。

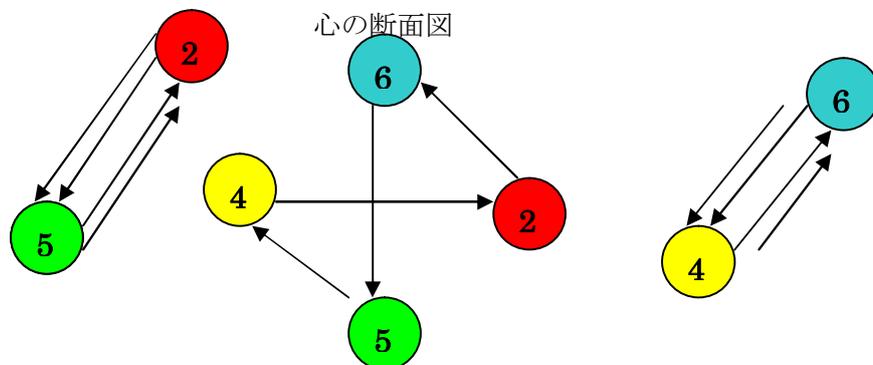
特例として最初から2 2 4とある場合は先に述べた通り②を取ります。

もし、判らない場合がありますら、第一表を参考にして下さい。

第一表

1	年	2	年	3	年	4	年	5	年	6	年	7	年	8	年	9	年
112	2	213	2	314	4	415	5	516	5	617	6	718	2	819	4	911	6
123	2	224	2	325	5	426	4	527	5	628	2	729	2	821	2	922	2
134	4	235	5	336	6	437	4	538	5	639	6	731	2	832	2	933	4
145	5	246	4	347	4	448	4	549	5	641	4	742	4	843	4	944	4
156	5	257	5	358	5	459	5	551	5	652	5	753	5	854	5	955	5
167	6	268	2	369	6	461	4	562	5	663	6	764	4	865	5	966	6
178	2	279	2	371	2	472	4	573	5	674	4	775	5	876	6	977	2
189	4	281	2	382	2	483	4	584	5	685	5	786	6	887	2	988	4
191	6	292	2	393	4	494	4	595	5	696	6	797	2	898	4	999	4

人類の調和の方法は年齢・上司・部下・男女・親子・嫁姑・先生・生徒・等を問わず。エネルギーの方向あるのみであります。それを逆流させる事によって不調和という現象が現われてきます。例えば②と⑤の場合はお互いに2倍の努力が図の様に必要です。

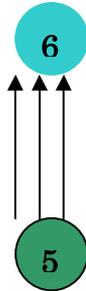


④と⑥も同様にお互いに2倍の努力が必要です。

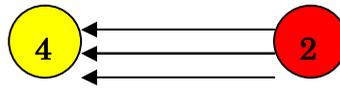
例 社長が⑤で部下が⑥の場合どうしても流さなければならない場合。

次に⑤と⑥の場合はお互いに 3 倍の努力が図の様に必要です。
同様に④と②の場合もお互いに 3 倍の努力が図の様に必要です。

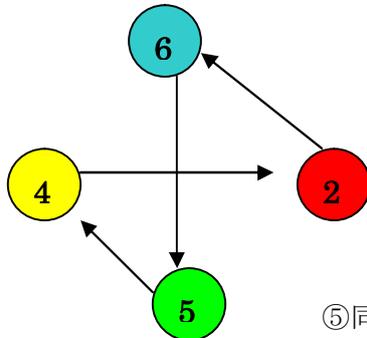
⑤~⑥の場合



②~④の場合



次に⑤同志の場合は 4 倍の努力が必要です。又④と④・②と②・⑥と⑥も同様に必要です。



⑤同志の例

全世界の、信号は赤は止まれきいは注意あおは進め・緑は安全に進めです。
一つの方法として。

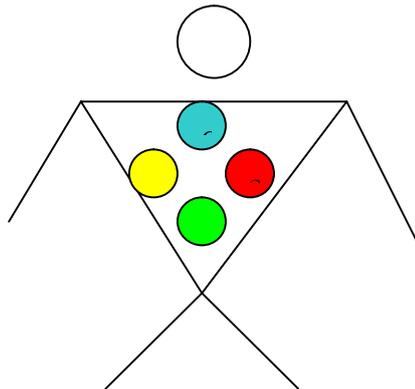
⑤の人には物事の道理を道筋を立てて 1 から 10 まで説明する事が大切です。

④の人には結果結論だけを話して下さい。

②の人には優しく丁寧に話をして下さい。

⑥の人にはまず褒めて下さい。

家庭及び会社世の中の人間関係はエネルギーは流れて行く方向のみで落差はありません、
それが平等の世界です。



注ご質問があれば何時でもお受けいたします。

平成 18 年 12 月 7 日

櫻井 義行

櫻井義行さんのプロフィール

昭和 10 年、金沢市に生まれる。西松建設（株）の発展に四十余年間尽力した。定年退職後は紙谷工務店に在籍し、両社の連携プレイに多忙である。

風格・人格ともに、土木屋の中の土木屋でござる。施工技術はもとより、地元対策・業界調整・施主人脈にも精通し、表も裏も、酸いも甘いも受け入れる度量がある。一見古い体質に見えるが、特許的な斬新技術の開発にも意欲的である。が、時にはイカサマに惑わされるというご愛嬌も。

CVVの活動歴も古く、現在は会計役を司る。平素は謙虚であるが、ここ一番では、大いなる蘊蓄を披露する。汚れ役も率先して引き受けるという、いわゆる“頼れる男”である。

最近辛い手術を重ねるといふ不運もあるが、根が頑丈に出来ている。より一層のご活躍を、心から祈るばかりである。

（金山正吾 記）